

↑ 議会ホームページ  
はコチラ

# ようこそ 議会へ

「新型コロナウイルス感染防止対策として、  
演壇及び質問席にアクリルパーテーションを設置」

## 第44代議長 就任挨拶

市民の皆様には、日頃から羽咋市議会に対しまして深いご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。この度、6月議会におきまして、荣誉ある第44代議長に就任いたしました。身に余る光栄であるとともに、その使命と責任の重さに身の引き締まる思いであります。

今後は、諸先輩方のご指導を賜りながら、微力ではございますが、円滑な議会運営等さらなる活性化に努めてまいります。また議会として、しっかりと議論を重ね市民のための施策を実践していくことが責務だと思っております。この後、予測される新型コロナウイルス感染症の第2波第3波の課題や、少子高齢化・人口減少から起こる様々な課題等の解決に向け議論を尽くし、市民の皆様が安全で安心して暮らせるまちづくりに努めてまいります。

市民の皆様には、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のごあいさつといたします。



寺井 哲也 議長



岸 博一 議員

## 地域との協働のまちづくりの推進を



市民が参加した小規模多機能自治の研修会

### 小規模多機能自治をどのように進めるのか

**【質問】** 少子・高齢化に伴い、地域の問題は市と市民が協働で解決していく必要がある。第2期がんばる羽咋創生総合戦略において、令和6年度に地域運営組織の設置数3ヶ所を目標としているが、具体的にどのようにして進めていくのか。

**【答弁】** 地域運営組織は、地域振興や防災、福祉に取り組む地域の自治組織であり将来的に必要となる協働のコミュニティであると捉えている。地域における支えあいのために、各地区に生活支援協議体の設置を呼びかけている。生活支援協議体を一つのモデルとし、住民の理解や機運が高まった地区から地域運営組織の設置につながるよう支援していきたい。

### 人口減少に若者定住施策が必要

**【質問】** 石川県が公表した石川県の人口と世帯では、本市の出生数が4月8人、5月5人となっている。今年度の見込みとして100人を切るのかどうか。また、出生数を増やすために若者が定住するさらなる施策を講じる必要があるのでは。

**【答弁】** 出生数の見込みについては、本年4月から9月までの期間に48人の出生が予定されている。今年度の出生数はおよそ100人と見込んでいる。若者定住に結びつけるため、新たな住宅分譲地の造成や、公営住宅の建設など、住環境の整備を進めていく。若者定住のための仕事の創出、住環境の整備、子育て支援施策を一体的に取り組んでいく。



酒井 一人 議員

## 安全安心なまちづくり 危機管理体制の再構築



標高15mに建ち築64年経つ栗ノ保公民館

### 集団感染症の対策も考慮した事業計画の考えは

**【質問】** 今後5年間の計画である「第2期羽咋市子ども・子育て支援事業計画」において、集団感染症に関する事業計画が盛り込まれていない。今後の方針や施策をどのように考えているのか。

**【答弁】** 本計画は、教育、保育及び子育て支援事業の見込みを算出し、その確保を目的とした計画であり、感染症対策は対象外である。障がい者福祉施設については、石川県が示す感染症対策のガイドラインに沿い、対策の徹底を指導している。病児保育については、対象となる乳幼児が病気療養中であるため、医療機関に併設した施設が望ましいと考えており、運営方法などを含め、今後の検討課題としたい。

### 地域避難所の重要拠点である公民館の今後は

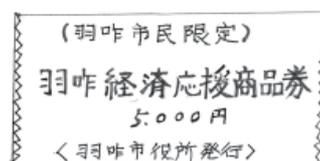
**【質問】** 羽咋市公共施設個別施設計画では、基本の方針で各地区公民館11施設について維持を基本とすると明記している。その中、栗ノ保・余喜公民館、一ノ宮・上甘田公民館の体育館は（移転→解体）と明記されている。市長の意見を伺う。

**【答弁】** 栗ノ保公民館、一ノ宮・上甘田公民館の体育館については老朽化が著しく、耐用年数を超過すると共に未耐震である。余喜公民館は地盤沈下が著しい敷地にある。よって、継続使用が難しく、現在の建物を廃止する方向である。具体的な内容については、地元の意見も参考にしながら、今後検討していきたいと考えている。御理解願いたい。



新田 義昭 議員

## 市民一人に5,000円の 経済応援商品券を



新型コロナウイルス感染症対策(案)

### プレミアム率20%の地域商品券を問う

**【質問】** コロナ対策に於いて、市内各種の事業者の要望で、プレミアム率20%の「地域商品券」を発行する。一人が購入する金額が最大で5万円である。今回の商品券は、お金のゆとりのある人が得するような政策である。全ての市民が、市内で事業を営む方々へ応援する「羽咋経済応援商品券」にすべき。一世帯一万円。又は、市民一人あたり5,000円の商品券を配布すべきと考える。

**【答弁】** 市が20%のプレミアム分を補助し、総額2億4,000万円の地域商品券を発行し、地元事業者を下支えしようとするもので、全力で取り組む。各世帯や、市民一人ごとに経済応援商品券を発行することは、地域経済の復興具合を見て考える。

### 早くて便利な、るるんバスの運行を

**【質問】** 令和2年2月から公民館単位で開催された市政懇談会では、市民からの質問が多いのは、るるんバスの運行の件と聞く。主要な場所へ早く(羽咋病院・羽咋駅・市役所・ユーフォリア・中央公園前)等をスピードアップし、現行のコース等の見直し、一部のバスの小型化(12人乗り)を図り経費の削減に努めるべきでは。

**【答弁】** 今後、地域にとって望ましい公共交通ネットワークの姿を明らかにするため、地域公共交通網形成計画を作成する予定である。この計画の中に、利用者の声や様々なニーズを考慮し、運行ルートの見直しや車両の小型化等について検討する。



浅野 俊二 議員

## 信無くば立たず



解体される旧マルシェ

### 地域医療の崩壊を防げ

**【質問】** ①公立羽咋病院における感染拡大による病床稼働率及び経営状況。赤字の場合は、一般財源で繰入すべきではないか②防疫作業手当・人員確保・感染症対策の整備はどうなっているのか。③医療従事者への差別や偏見を無くすための啓発活動の強化。

**【答弁】** ①2月3月は、入院外来とも患者減があったが、経営に大きく影響がないか今後注視する。②危険手当は設定し、人員は確保に努めている。サージカルマスク等感染対策の徹底を図っている。③広報はくい号外で誤解や偏見による差別や中傷は許されないとの啓発活動に取り組んでいる。

### 今秋の羽咋市長選に立候補せよ

**【質問】** 山辺市長の就任前と後では市はどのように変わったか。前は、財政の赤字・綱紀の乱れ。例えば、職員の公金横領事件・幹部職員の飲酒問題。当時、市長も関わった特養ホームに絡むバーン事件や建設会社社長との旅行、企業誘致の失敗。就任後は、財政の黒字化、モンベル・NTN・創和の企業誘致、ゆ華・道の駅の成功、最後は、懸案の駅周辺開発の着手。そして、コロナの独自施策等である。ぜひ3選を目指して頑張ってもらいたい。

**【答弁】** 10月市長選の出馬は考えていない。私は、市長として3期12年間、新しい羽咋市の未来づくりの為、全身全霊をかけ重点施策に取り組んできた。市民の皆様、議員、職員の皆様の御理解と御支援に深く感謝する。今後の4年間を考えた時は、気力と体力が困難である。



浜名 等 議員

## 新型コロナによる授業の遅れを取り戻せ



コロナに負けない羽咋っ子

### 夏休み期間を利用し授業の遅れを確保

**【質問】** 小中学生の4月、5月の休業による、学習の遅れを取り戻すための対応と考え方について聞く。また、受験を控える中学3年生への対応についても聞く。

**【教育長答弁】** 授業日数を確保するため、夏休み期間中に小中学校の1、2年生は15日間、受験を控えた中学校3年生については、不安を取り除くために更に5日間加えた20日間の授業を行う。また、授業日は給食を提供する。以上の対応により、1学期の教育課程を8月までに履修することが可能になると考える。

### 羽咋駅東西を結ぶ自由通路の効果と費用

**【質問】** 羽咋駅周辺基本計画では、羽咋駅の東西を結ぶ地下道は、水害時には危険な状況になるとし、安全な避難経路、また1次避難が可能な施設

として鉄道上部を通過する自由通路等の検討が必要としている。検討する施設の具体的な効果と概算工事費について聞く。

**【答弁】** 羽咋駅東西を結ぶ連絡地下道は、通勤通学のほか駅周辺の交流拠点施設へのアクセスとしても利便性が高い通路である。線路上部を横断する連絡路は、東西アクセスの向上だけでなく、災害時の避難路としての機能も備えた、防災上の重要な通路となる。しかし、関係機関との協議や多額の事業費等の課題も多く、具体的な検討には至っていない。

### その他の質問

- ① 新型コロナウイルス関連
- ② 土地開発公社の売却予定地
- ③ 墓地公苑の整備



櫻井 英一 議員

## 新型コロナウイルス 第2波への備えを



新しい生活様式の実践パンフ

### 新しい生活様式の実践

**【質問】** 緊急事態宣言・休業要請は解除されたが、感染を常に警戒しないといけない状況は続く。今後は「新しい生活様式」の実践に取り組み、感染拡大の防止と社会経済活動の両立に努める必要がある。「新しい生活様式」の定着に向けた取り組みを聞く。

**【答弁】** 国は、国民に対してこれまでと異なる生活スタイルを要請している。具体的には、人との身体的距離を確保すること、密集・密接・密閉の3密の回避、オンライン化などである。感染拡大を防止するには、「新しい生活様式」をひとり一人が実践し、定着に向けた取り組みを推進することが必要であり、子どもたちの指導を含め、幼少期からの教育が重要と考える。

### 小中学校におけるオンライン授業

**【質問】** 再び臨時休校になる可能性がある中で、市内全ての児童生徒に対して、自宅に居ながら授業を受けることができるような学習環境の整備をお願いしたい。いつまでに、どのようなオンライン学習環境を整備する予定か。

**【教育長答弁】** 国のGIGAスクール構想を受けて、今年度中に順次一人一台のパソコン端末の整備と市内全小中学校に高速大容量の通信ネットワーク整備を行っていく。家庭でのオンライン授業については、現在、各学校から保護者に通信環境のアンケートを実施している。アンケートの結果を踏まえて、教員の研修も行いながら、学校から児童生徒の自宅へリアルタイムで授業を配信できる環境を早急に整備していく。



北川 真知子 議員

## コロナ第2波に備え 感染拡大防止対策を



公立羽咋病院

### 発熱外来を設置できないか

**【質問】** 新型コロナウイルスの第2波、第3波が予測されている。発熱や息苦しさがあれば、帰国者・接触者相談センターに電話することになっているが、市民から風邪症状や熱が出た時はどうすればよいか不安との声がある。市内に発熱外来を設置できないか。

**【答弁】** 発熱外来は、通常の外来診療とは別に発熱等を前提とした診療を行うものであり、専門の医師や看護師を配置するなどの診療体制と施設環境の整備が必要。公立羽咋病院では、発熱外来は設置していないが、病院の正面玄関で院内感染防止を目的とした発熱トリアージを行っている。個別に適切な対応を行っているので、理解してほしい。

### 非接触型体温計の配置を

**【質問】** 住民主体の介護予防事業は、緊急事態宣言解除を受けて順次活動を再開すると聞いている。そこで、新型コロナ感染拡大予防のガイドラインを示してほしい。また、参加者に対して事前の検温を求めるが、会場で検温が必要な場合も出てくると思われる。サロンや住民主体の活動の場などに非接触型体温計を配置してほしい。

**【答弁】** 活動の再開に当たり、新しい生活様式における高齢者が集う場合のチェックポイントのチラシを作成し、ホームページに掲載している。また、26運営団体には手指消毒液等を配布し、補充等の支援も行う。各団体への非接触型体温計については、品薄の状態が続いているが、今後配布を予定している。

## 予算常任委員会報告

○大塚 幸男 ○櫻井 英一 酒井 一人 岸 博一  
 浜名 等 北川真知子 寺井 哲也 稲村 信成  
 新田 義昭 塩谷 久司 中村 孝清 山本 泰夫  
 浅野 俊二

当委員会に付託された案件は、議案第38号「令和2年度羽咋市一般会計補正予算第4号」など議案2件、報告1件。

6月10日に委員会を開催し、詳細な説明を聴取し、慎重に審査した。

その結果、議案2件、報告1件は全会一致で原案のとおり可決、承認した。

審査の過程での主な質問・答弁は以下のとおり。

**【質問】国民健康保険の傷病手当金の支給について、国のQ&Aでは、本人は感染していないが家族が感染し濃厚接触者になったことで仕事を休んだ場合には、傷病手当金は支給されないと書いてあるが事実なのか。**

**【答弁】** 帰国者接触者外来等から、外出が禁止された方は対象となると聞いている。

**【質問】GIGAスクール構想について、経済的に通信環境の整備が難しい家庭への補助を考えているのか。また、新型コロナウイルスの第2波は冬までに来るとも言われているが、今年中に整備を完了することができないか。**

**【答弁】** 全ての児童生徒が家庭においてオンライン学習を実施できるよう、家庭用Wi-Fiを用意し、希望する家庭に貸し出しなどを考えている。整備の完了時期については、パソコンは12月末までの配置見込みであり、LAN整備は各学校で順次実施し、全ての学校が完了するのは今年度中となる予定である。しかしながら、できるだけ早く対応していきたい。

その他として、イノシシの事業・捕獲状況について、UFOカードの付加ポイント還元についての質問・答弁がされた。

## 総務民生常任委員会報告

○寺井 哲也 ○酒井 一人 櫻井 英一 大塚 幸男  
 塩谷 久司 山本 泰夫 浅野 俊二

当委員会に付託された案件は、議案第40号「羽咋市税条例の一部改正について」など、議案5件、請願3件。

6月11日に当委員会を開催し、詳細な説明を聴取し、慎重に審査した。

その結果、当委員会に付託された議案5件については、全会一致をもって原案のとおり可決した。

また、請願第2号「石川県における精神障害者の医療費助成について」の請願については、賛成全員により採択した。

請願第3号「新型コロナウイルスの影響による医療機関・介護事業所の昨年度年収を確保し安全・安心の医療・介護を存続していくために新たな公的資金の導入を求める意見を国に提出することを求める請願書」については、賛成少数により不採択とした。

令和2年3月定例会から継続審査となっている請願第1号「選択的夫婦別姓の導入など、一日も早い民法改正を求める国への意見書採択についての請願」については、賛成少数により不採択とした。

審査の過程での主な質問・答弁は以下のとおり。

**【質問】市税条例の一部改正について、新型コロナウイルス感染症による、市税の軽減措置の申告に関する相談窓口を設置しないのか。また、事務量が増加した場合、今の人員体制で対応できるのか。**

**【答弁】** 今回の中小事業者等に対する固定資産税軽減の詳細については、まだ決まっていない。決まり次第、中小企業庁のホームページに掲載されるので、まずは情報を収集する。増員については、業務の内容が明確となり、必要であれば検討する。

**【質問】マルシェ跡地解体工事の入札について説明せよ。**

**【答弁】** 予定価格は2億9,011万4千円で、5月20日に入札を実施した。応札したのは、かほく市と羽咋市の業者による共同企業体1社で、落札率は98.96%（落札額2億8,710万円）である。

その他として、羽咋市土地開発公社の事業状況についての質問・答弁がされた。

## 産業文教常任委員会報告

◎新田 義昭 ○岸 博一 浜名 等  
北川真知子 稲村 信成 中村 孝清

当委員会に付託された案件はなく、報告を受けた報告第16号「法人の経営状況の報告について」の1件。

6月12日に委員会を開催し、詳細な説明を聴取した。また、陳情2件については、聞き置いた。

報告の過程での主な質問・答弁は以下のとおり。

**【質問】** 羽咋まちづくり株式会社収支決算書の貸借対照表について、道の駅職員の退職引当金が措置されていないが、実際退職金が出るのか、そのような規定はあるのか。

**【答弁】** 過去に退職した方はいるが、通常の一般会計から支出したので、貸借対照表には載せていない。

**【質問】** 道の駅駐車場に設置されている冬場のイルミネーションについて、どのような効果が上がっている

か、初期投資と維持管理にどれだけの経費がかかっているのか。

**【答弁】** イルミネーションについては、2年前から始めたものであり、昨年冬は、天使の羽根をイメージしたものを設置し、若者からインスタ映えすると喜んでもらった。予算としては、当初道の駅とホテルゆ華側のイルミネーションで200万円程度の投資をした。管理は市で行っており、材料を買い足して設置するなど有効利用しながら、経費削減を行っている。

その他として、宿泊施設に対する石川県の補助制度に関連して、市内宿泊施設への予約の反響について、邑知瀧や酒井川など県の事業である浚渫工事の時期について、市内小中学校で使うタブレットの持ち帰りについての質問・答弁がされた。

## 議会活動報告

開催日	会議名	主な会議内容
4月8日(水)	議会全員協議会	・新型コロナウイルス感染症の対応について
4月20日(月)	議会全員協議会	・新型コロナウイルス感染症に関する休業協力金の支給について ・学校の現状と今後について ・市施設(体育館、公民館等)の休館状況と市庁舎の対応について
4月30日(木)	議会全員協議会	・新型コロナウイルス感染症対策関連の予算について
5月12日(火)	議会全員協議会	・新公会計制度による財務諸表について ・羽咋市国民保護計画及び羽咋市地域防災計画の見直しについて ・羽咋市公共施設個別施設計画について ・羽咋市学校施設長寿命化計画について

## 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止または延期となった議会活動

開催日	会議名及び開催地等	備考
4月20日(月)	北信越市議会議長会定期総会 新潟県長岡市	中止のため書面会議
5月13日(水)	全国伝統工芸品振興市議会協議会定期総会 東京都	中止のため書面会議
5月27日(水)	全国市議会議長会定期総会 東京都	中止のため書面会議
5月中旬予定	総務民生常任委員会行政視察 視察箇所：未定	終息するまで延期
5月中旬予定	産業文教常任委員会行政視察 視察箇所：未定	終息するまで延期

## 令和2年 第3回定例会

## 6月議会 議決一覧

◇ 令和2年度羽咋市一般会計補正予算、令和2年度羽咋市国民健康保険特別会計補正予算、羽咋市税条例の一部改正についての議案等7件、報告1件、追加提出された人事案件13件を原案の通り可決・承認・同意した。また、請願1件を全会一致で採択、請願2件を賛成少数で不採択とした。

### ■全会一致で議決された議案

	議 案 名	議決結果
市長提出議案第38号	令和2年度羽咋市一般会計補正予算(第4号)	可 決
市長提出議案第39号	令和2年度羽咋市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可 決
市長提出議案第40号	羽咋市税条例の一部改正について	可 決
市長提出議案第41号	羽咋市手数料条例の一部改正について	可 決
市長提出議案第42号	羽咋市後期高齢者医療に関する条例の一部改正について	可 決
市長提出議案第43号	羽咋市国民健康保険条例の一部改正について	可 決
市長提出議案第44号	工事請負契約の締結について	可 決
市長提出報告第13号	令和2年度羽咋市一般会計補正予算(第3号)の専決処分の報告について	承 認
請 願 第 2 号	石川県における精神障害者の医療費助成について	採 択
市長提出議案第45号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意
市長提出議案第46号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意
市長提出議案第47号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意
市長提出議案第48号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意
市長提出議案第49号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意
市長提出議案第50号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意
市長提出議案第51号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意
市長提出議案第52号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意
市長提出議案第53号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意
市長提出議案第54号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意
市長提出議案第55号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意
市長提出議案第56号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意
市長提出議案第57号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意

### ■意見が分かれた議案

○は賛成 ×は反対 欠は欠席

	議 案 名	酒井一人	岸博一	浜名等	北川真知子	寺井哲也	櫻井英一	稲村信成	大塚幸男	新田義昭	塩谷久司	中村孝清	山本泰夫	浅野俊二	議決結果
請 願 第 3 号	新型コロナウイルスの影響による医療機関・介護事業所の昨年度年収を確保し安全・安心の医療・介護を存続していくために新たな公的資金の導入を求める意見を国に提出することを求める請願書	×	×	×	○	×	○	議長は採決に加わりません	×	○	×	○	×	○	不採択
請 願 第 1 号	選択的夫婦別姓の導入など、一日も早い民法改正を求める国への意見書採択についての請願	×	×	×	○	×	○	議長は採決に加わりません	×	○	×	○	×	○	不採択

## 議長交代による議会構成表の変更

令和2年6月16日現在

議長	寺井哲也
副議長	北川真知子

委員会名	委員長	副委員長	委員
予算常任委員会	大塚幸男	櫻井英一	酒井一人 岸北川博一 浜寺新中浅 名井田村野 哲也昭清二 稲村谷本 真知子成司夫
総務民生常任委員会	櫻井英一	酒井一人	寺大塩山浅 井塚谷本野 哲幸久泰俊 也男司夫二
産業文教常任委員会	新田義昭	岸博一	浜北稲中 名川村村 等真知子成清 真信孝
議会運営委員会	山本泰夫	櫻井英一	浜大塩浅 名塚谷野 幸久俊 等男司二
議会改革特別委員会	塩谷久司	岸博一	酒北稲浅 井川村野 一人真知子成二 真信俊
文化財保存促進特別委員会	中村孝清	山本泰夫	酒浜寺稲新浅 名井田村野 哲也成昭二 岸北川博一 櫻井塚谷 大塩
市議会だより編集委員会	酒井一人	櫻井英一	岸北川博一 浅野俊二 真知子

議員で選出する各種委員等	委員
羽咋郡市広域圏事務組合議会議員	稲村信成 大塚幸男 新田義昭 中村孝清 山本泰夫 浅野俊二
石川北部アール・ディ・エフ広域処理組合議会議員	大塚幸男
石川県後期高齢者医療広域連合議会議員	寺井哲也
議員のうちから選出する監査委員	塩谷久司
都市計画審議会委員	酒井一人 岸博一 浅野俊二

## 令和2年第2回羽咋市議会臨時会 令和2年5月8日(金)開催

令和2年第2回羽咋市議会臨時会が、5月8日に開催された。

議員提出案件として、議員報酬と政務活動費の削減に関する議案。市長提出案件として、「新型コロナウイルス感染症の拡大による緊急経済支援対策」に関する補正予算および令和元年度一般会計等の専決処分についての報告議案が提出され、慎重に審議し決議した。

本会議では、北川真知子議員と酒井一人議員両名の「新型コロナウイルス感染症対応」に関する質疑があった。以下、その質疑・答弁の一部を紹介する。

### 北川 真知子議員の質疑・答弁

#### 羽咋市持続化給付金は継続的に給付を

**【質問】** 羽咋市持続化給付金は、2020年1月から6月の期間で、月の収入が30%～50%未満減少した事業者を対象に最大20万円給付する。対象300件とし、6,000万円の予算を計上している。コロナが収束に向かってもすぐに地域経済がよくなるかは不透明である。この給付金を1回だけでなく継続的に給付することを検討してほしい。

**【答弁】** 今後も事業者の支援策や地元消費の喚起などの経済支援策を検討するとともに、収束後の反転攻勢に向けた需要喚起を図るV字回復フェーズも見据えながら国、県と連携した地域振興策を検討していく。

### 酒井 一人議員の質疑・答弁

#### 感染症対策本部と市民への相談対応の現状は

**【質問】** 羽咋市における「新型コロナウイルス感染症」に関する対策本部は2月25日に結成されたが、どのような体制になっているのか。市民の相談対応窓口はどのようになっているのか。

**【答弁】** 対策本部は、市長を本部長とし、副市長および教育長を副本部長、全部課長を本部員、羽咋郡市広域圏事務組合事務局や羽咋消防本部および公立羽咋病院を協力員として構成している。市民対応の窓口は、感染予防や感染対策の相談は健康福祉課、特別定額給付金の支援は企画財政課、事業者向けの持続化給付金は商工観光課が窓口で、市の総合窓口は総務課である。まずは代表番号である22-1111に電話をしていただくようお願いしている。

## 予算常任委員会報告

◎大塚 幸男 ○櫻井 英一 酒井 一人 岸 博一  
 浜名 等 北川真知子 寺井 哲也 稲村 信成  
 新田 義昭 塩谷 久司 中村 孝清 山本 泰夫  
 浅野 俊二

当委員会に付託された案件は、議案第36号「令和2年度一般会計補正予算第2号」など、議案1件。報告6件。

臨時会当日に委員会を開催し、詳細な説明を聴取し、慎重に審査した。

その結果、付託された議案1件、報告6件について全会一致で原案のとおり可決または承認した。

審査の過程での主な質問・答弁は以下のとおり。

**【質問】** 羽咋市のマスク配布事業で、公民館での引き替え方法について混雑が予想されるが、対応策についてどのように考えているのか。

**【答弁】** 現在、公民館の貸し館業務は休止している。市職員を配置し、建物内に同時に大勢の人が入らないようにする等の対策をするとともに、人の多い羽咋地区等では、公民館以外での引き替え場所について検討する。

## 総務民生常任委員会報告

◎寺井 哲也 ○酒井 一人 櫻井 英一 大塚 幸男  
塩谷 久司 山本 泰夫 浅野 俊二

当委員会に付託された案件は、議案第37号「常勤の特別職の職員の給与に関する条例の一部改正について」など、議案1件。報告4件。

臨時会当日に委員会を開催し、詳細な説明を聴取し、慎重に審査した。

その結果、付託された議案1件、報告4件について全会一致で原案のとおり可決または承認した。

審査の過程での主な質問・答弁は以下のとおり。

**【質問】**羽咋市介護保険料について、令和元年度と令和2年度を比べて、4段階以上の人は負担が増えるのか。また、令和3年度からの新たな策定計画に影響するのか。

**【答弁】**軽減になる対象については、1段階から3段階の市民税非課税世帯の区分のみが該当し、4段階以上の区分は現行のままである。今年度策定する第8期介護保険計画はそのまま継続し、保険料については、計画を策定するうえで検討する。

## 令和2年 第2回臨時会

## 5月議会 議決一覧

◇ 令和2年度羽咋市一般会計補正予算など、議員提出議案2件、市長提出議案2件、市長提出報告10件すべてが、全会一致で可決または承認した。

### ■全会一致で議決された議案

	議 案 名	議決結果
議員提出議案第3号	議会の議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部改正について	可 決
議員提出議案第4号	羽咋市議会政務活動費の特例に関する条例の一部改正について	可 決
市長提出議案第36号	令和2年度羽咋市一般会計補正予算（第2号）	可 決
市長提出議案第37号	常勤の特別職の職員の給与に関する条例の一部改正について	可 決
市長提出報告第3号	令和2年度羽咋市一般会計補正予算（第1号）の専決処分の報告について	承 認
市長提出報告第4号	令和元年度羽咋市一般会計補正予算（第6号）の専決処分の報告について	承 認
市長提出報告第5号	令和元年度羽咋市国民健康保険特別会計予算（第3号）の専決処分の報告について	承 認
市長提出報告第6号	令和元年度羽咋市後期高齢者医療特別会計予算（第4号）の専決処分の報告について	承 認
市長提出報告第7号	令和元年度羽咋市介護保険特別会計補正予算（第4号）の専決処分の報告について	承 認
市長提出報告第8号	令和元年度羽咋市千里浜財産区特別会計補正予算（第1号）の専決処分の報告について	承 認
市長提出報告第9号	羽咋市税条例等の一部改正する条例の専決処分の報告について	承 認
市長提出報告第10号	羽咋市本社機能立地促進のための固定資産税の課税の特例に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の報告について	承 認
市長提出報告第11号	羽咋市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の報告について	承 認
市長提出報告第12号	羽咋市介護保険条例の一部を改正する条例の専決処分の報告について	承 認

## トピックス

## 市議会における新型コロナウイルス感染症対策

## マイクカバーの交換



本議会や予算常任委員会において、登壇席や質問席の前には、飛沫拡大防止の亚克力パーテーション対策がなされた。また、議会事務局担当者は各席の前にあるマイクについても、質問議員や市長答弁・補足説明幹部職員が入れ変わる度に、マイクカバーの交換作業を行なう、獅子奮迅の働きぶりであった。

## お知らせコーナー

## 「市民の声」を募集

市議会だより編集委員会では、市民の皆さまの声を募集しています。議会に対しての感想などがありましたら、下記までお気軽にお寄せください。  
〒925-8501 羽咋市旭町ア200 羽咋市議会事務局 ☎22-7160 FAX 22-7210  
Eメール [gikai@city.hakui.lg.jp](mailto:gikai@city.hakui.lg.jp)

## 傍聴してみませんか

市庁舎5階の議場入口で、住所、氏名、年齢を記入するだけで自由に傍聴できます。次の議定会

例会は9月上旬に開催予定です。一度、傍聴してみませんか。

## ●インターネットでも視聴できます

羽咋市議会では、本会議の審議状況を市のホームページで映像配信(生中継)しています。また、録画映像も配信しており、常任委員会についてもご覧いただけます。

## ●アクセス方法

「羽咋市公式ホームページ」を開き、トップページ中段の「羽咋市議会」をクリックし、「インターネット議会中継」の欄から視聴したい項目をクリックしてください。

## 編集後記

日本では、新型コロナウイルス感染症拡大の「第1の波」がようやく収まりかかると同時に、「第2の波」が見え隠れしている状況も感じます。

今回の市議会では、あらゆるリスクを考え、感染拡大防止対策の試みがなされました。

まだまだ沢山の生活制限があり、自らの自粛により、見えない敵であるコロナ感染症拡大と戦わなくてはなりません。持久戦となります。健康第一です。普通の生活を早く取り戻すために、わたくしたちも皆さんの先頭に立ち頑張りますので、一緒に頑張しましょう。

(酒井 一人)

## 市議会だより編集委員会

委員長	酒井 一人
副委員長	櫻井 英一
委員	岸 博一
	北川真知子
	浅野 俊二